



## アップグレード

---

- [Cisco Prime License Manager GUI を使用したソフトウェアのアップグレード, 1 ページ](#)
- [Cisco Prime License Manager CLI を使用したソフトウェアのアップグレード, 3 ページ](#)
- [アップグレード後の作業, 6 ページ](#)

## Cisco Prime License Manager GUI を使用したソフトウェアのアップグレード

COP ファイルを使用して、ソフトウェアをアップグレードしたりパッチを適用することができます。Cisco Prime License Manager GUI を使用してソフトウェアをアップグレードするには、以下のいずれかのオプションを使用します。

- リモート ファイル システムからのアップグレード
- ローカル ソースからのアップグレード

### リモート ファイル システムからのアップグレード

FTP または SFTP サーバからソフトウェアをアップグレードするには、次の手順を実行します。

#### はじめる前に

Cisco Prime License Manager から アクセスできる FTP サーバに、アプリケーション ISO ファイルをコピーします。

#### 手順

- 
- ステップ 1** Cisco Prime License Manager のメインメニューから、[管理 (Administration)] > [インストール/アップグレード (Install/Upgrade)] を選択します。

- [インストール/アップグレード (Install/Upgrade)] ページが開きます。
- ステップ 2** [ソフトウェアのインストール/アップグレード (Install/Upgrade Software)] をクリックします。  
[ソフトウェアのインストール/アップグレード (Install/Upgrade Software)] ダイアログボックスが開きます。
- ステップ 3** [ネットワークからのインストール/アップグレード (Install/Upgrade from Network)] をクリックします (デフォルトでは、このオプションが選択されています)。  
次の情報を入力します。
- IP アドレス/ホスト名
  - [ユーザ名 (Username)]
  - [パスワード (Password)]
  - ディレクトリ (ISO を配置した場所へのパス)
  - 転送プロトコル (ドロップダウンメニューから [FTP] または [SFTP] を選択)
- ステップ 4** [Next] をクリックします。
- ステップ 5** この表には、すべての有効なアップグレードがリスト表示されています。必要なアップグレードファイルをリストから選択します。  
(注) 複数のオプションがリストされる場合があります。
- ステップ 6** [インストール/アップグレードの開始 (Start Installation/Upgrade)] をクリックします。アップグレードの確認を求めるメッセージが表示されます。アップグレードを開始するには、[続行 (Continue)] をクリックします。  
(注) アップグレードの進行中は、アップグレードの進行状態に関するフィードバックが提供されるため、画面を離れることも、ブラウザを閉じることもできます。ブラウザを閉じても、アップグレードは続行されます。アップグレードが完了するまでには 45 分から 1 時間かかります。
- 

## ローカルソースからのアップグレード

### はじめる前に

仮想マシンのメディアソースを定義します。たとえば、データストアの ISO ファイルまたはクライアントやホストの物理光ドライブがメディアソースになります。VM CD/DVD ドライブの [接続済み (Connected)] チェックボックスをオンにします。

## 手順

- ステップ 1 Cisco Prime License Manager のメインメニューから、[管理 (Administration) ]>[インストール/アップグレード (Install/Upgrade) ] を選択します。
- ステップ 2 [ソフトウェアのインストール/アップグレード (Install/Upgrade Software) ] をクリックします。
- ステップ 3 [Cisco Prime License Manager サーバの DVD/CD ドライブからのインストール/アップグレード (Install/Upgrade from DVD/CD drive on Cisco Prime License Manager server) ] をクリックします。
- ステップ 4 この表には、すべての有効なアップグレードがリスト表示されています。適切な (有効な) アップグレード ファイルをリストから選択します。
- ステップ 5 [インストール/アップグレードの開始 (Start Installation/Upgrade) ] をクリックします。
- ステップ 6 アップグレードを開始するには、[続行 (Continue) ] をクリックします。  
(注) アップグレードの進行中に画面を離れることも、ブラウザを閉じることもできます。ブラウザを閉じて、アップグレード プロセスには影響しません。アップグレードが完了するまでには 45 分から 1 時間かかります。

# Cisco Prime License Manager CLI を使用したソフトウェアのアップグレード

COP ファイルを使用して、ソフトウェアをアップグレードしたりパッチを適用することができます。CLI コマンドを使用してローカル ソースまたはリモート ソースからアップグレードを開始するには、次の手順を実行します。

## リモート ソースからのアップグレード

FTP サーバからソフトウェアをアップグレードするには、次の手順を実行します。この手順で使用するソフトウェア バージョンは例であることに注意してください。最新のソフトウェア バージョンについては、該当する『*Release Notes for Cisco Prime License Manager*』を参照してください。

### はじめる前に

この手順を開始する前に、Cisco Prime License Manager からアクセス可能なネットワーク ロケーションまたはリモート ドライブに ISO を配置する必要があります。

## 手順

- ステップ 1 次の例に示すように、`utils system upgrade initiate` コマンドを入力します。

**例 :**

```
admin:utils system upgrade initiate
```

次のオプションが表示されます。

```
Warning: Do not close this window without first canceling the upgrade.
```

```
Source:
```

```
1) Remote Filesystem via SFTP
```

```
2) Remote Filesystem via FTP
```

```
3) Local DVD/CD
```

```
q) quit
```

```
Please select an option (1 - 3 or "q" ):
```

**ステップ 2** オプションの 1 または 2 を選択します。

**ステップ 3** プロンプトが表示されたら、ディレクトリ、サーバ、ユーザ名、パスワード情報を入力します。

```
Directory: /software/PLM/10.0.0.98030-1
```

```
Server: ftp.mycompany.com
```

```
User Name: bsmith
```

```
Password: *****
```

```
Checking for valid upgrades.少々お待ちください。
```

**ステップ 4** アップグレードが完了したら、電子メール通知を受信するには、SMTP ホスト サーバを入力します (任意)。

次のオプションが表示されます。

```
Available options and upgrades in "se032c-94-61:/software/PLM/10.0.0.98030-1":
```

```
1) CiscoPrimeLM_64bitLnx_10.0.0.98030-1.sgn.iso
```

```
q) quit
```

**ステップ 5** オプション 1 を選択し、アップグレード ファイルをダウンロードします。

```
Accessing the file.Please wait...
```

```
Validating the file...
```

```
Downloaded 935 MB.
```

```
Checksumming the file...
```

```
A system reboot is required when the upgrade process completes or is canceled.This will ensure services affected by the upgrade process are functioning properly.
```

```
Downloaded: CiscoPrimeLM_64bitLnx_10.0.0.98030-1.sgn.iso
```

```
File version: 10.0.0.98030-1
```

```
File checksum: c4:13:ad:95:7b:c8:c1:01:1b:91:bb:da:8d:84:09:ea
```

**ステップ 6** アップグレードに成功した場合にバージョンを自動的に切り替えるかどうかを確認するメッセージが表示されたら、yes と入力します。

```
Automatically switch versions if the upgrade is successful (yes/no): yes
```

- ステップ 7** インストールを開始するには、yes と入力します。  
Start installation (yes/no): yes

## ローカルソースからのアップグレード

FTP サーバからソフトウェアをアップグレードするには、次の手順を実行します。この手順で使用するソフトウェアバージョンは例であることに注意してください。最新のソフトウェアバージョンについては、該当する『*Release Notes for Cisco Prime License Manager*』を参照してください。

### はじめる前に

仮想マシンのメディアソースを定義します。たとえば、データストアの ISO ファイルまたはクライアントやホストの物理光ドライブがメディアソースになります。VM CD/DVD ドライブの [接続済み (Connected) ] チェックボックスをオンにします。

### 手順

- ステップ 1** 新しい DVD をアップグレードするローカルサーバのディスク ドライブに挿入します。  
**ステップ 2** 次の例に示すように、utils system upgrade initiate コマンドを入力します。

#### 例：

```
admin:utils system upgrade initiate
```

次のオプションが表示されます。

```
Warning: Do not close this window without first canceling the upgrade.
```

```
Source:
```

```
1) Remote Filesystem via SFTP
```

```
2) Remote Filesystem via FTP
```

```
3) Local DVD/CD
```

```
q) quit
```

```
Please select an option (1 - 3 or "q" ):
```

- ステップ 3** オプション 3 を選択します。  
**ステップ 4** オプション 1 を選択し、アップグレードファイルをダウンロードします。  
Accessing the file.Please wait...  
Validating the file...  
Downloaded 935 MB.  
Checksumming the file...

```
A system reboot is required when the upgrade process completes or is canceled.This will ensure services affected by the upgrade process are functioning properly.
```

```
Downloaded: CiscoPrimeLM_64bitLnx_10.0.0.98030-1.sgn.iso
```

```
File version: 10.0.0.98030-1
```

```
File checksum: c4:13:ad:95:7b:c8:c1:01:1b:91:bb:da:8d:84:09:ea
```

**ステップ5** アップグレードに成功した場合にバージョンを自動的に切り替えるかどうかを確認するメッセージが表示されたら、**yes** と入力します。

```
Automatically switch versions if the upgrade is successful (yes/no): yes
```

**ステップ6** インストールを開始するには、**yes** と入力します。

```
Start installation (yes/no): yes
```

---

## アップグレード後の作業

アップグレードの完了後に、次の作業を実行してください。

- [バージョン情報 (About) ]ボックスのバージョン番号を確認し、予想どおりの番号であることを確かめます。
- [製品インスタンス (Product Instances) ]> [今すぐ同期 (Synchronize Now) ]を選択して同期を実行します。
- [ダッシュボード (Dashboard) ]でアラートがないことを確認し、[管理 (Administration) ]> [バックアップ/復元 (Backup/Restore) ]を選択してバックアップを実行します。